

## 自ら学ぶ教職員 活動報告書

グループ名 探究と協同の学び研究会

テーマ 教員が「学びの専門家」として研修を積み研究を深めることで、教室における探究と協同の学びの実現を目指す。

## 取組のポイント・成果

## 《取組の内容とポイント》

◎教室における探究と協同の学びの実現を目指すために、学びの共同体の研修に参加し、探究的で協同的な深い学びとは何か理解し、学んだことを自校での実践につなげた。

- ①6月3日(土) 東海国語教育を学ぶ会 6月例会に参加  
 ・授業ビデオ研修(小牧市立一色小 6年国語「海の命」)
- ②7月29日(土).30日(日) 第24回「授業づくり・学校づくりセミナー」に参加  
 ・学校づくり報告『ペアの学び』が子どもを変え、学校を変えた」  
 ・特別講演「喜びを育むアート」 ・講演「授業研究における社会的公正とは」  
 ・講演「ポストコロナ時代の学びのイノベーション」
- ③8月5日(土) ぎふ学びの会 夏季研修会に参加  
 ・授業ビデオ研修(郡上市立高鷲小 6年算数「円の面積」)
- ④10月7日(土) 東海国語教育を学ぶ会 10月例会に参加  
 ・授業ビデオ研修(小牧市立小牧小 4年国語「アップとルーズで伝える」)  
 ・授業ビデオ研修(紀宝町立神内小 4年国語「ごんぎつね」)
- ※11月11日(土) グループ内研究会 中間成果発表
- ⑤12月2日(土) ぎふ学びの会 冬季研修会に参加  
 ・授業ビデオ研修(岐阜市立岐阜清流中 2年数学「比」)  
 ・講演「探究と協同の学びのイノベーション」佐藤 学先生(東京大学名誉教授)
- ⑥1月6日(土).7日(日) 第22回学びの共同体研究大会に参加  
 ・事例研究会
- ※1月27日(土) グループ内研究会 年間成果発表

## 《成果》

- 各研修会では実際の授業の動画を視聴することができ、子どもの姿から探究的で協同的な深い学びとは何か学ぶことができた。
- 定期的に研修会に参加することで、研修→実践→反省→研修のサイクルをくり返しながら、「学びの専門家」としての知識や技能を高めることができた。
- 研修会で出会えた教員とつながりができ、授業を参観させていただいたり、長期休業中には、校長の了承のもと、自主研修会を開いたりして、他校の教員と探究的で協同的な深い学びについて学び合うことができた。

## 今後の課題

- ・研修に参加した教員が学んだことを他の教員に還元する場や、他校の教員に発信(授業を公開)する機会を増やし、より多くの教員が探究的で協同的な深い学びについて考えていけるようにする。